

東京大学（前期）【世界史】解答例

第1問

(1)オーストリア＝ハンガリー帝国は第一次世界大戦の敗戦に際して支配下の諸民族が独立し、オーストリア共和国はドイツ人居住地域に縮小した。オスマン帝国は一次大戦の敗戦で領土が大幅に縮小したが、ケマルがトルコ革命を起こしてアナトリアを回復し、国民統合の理念にトルコ民族主義を採用してトルコ共和国を建てた。この二国は帝国滅亡に際して領土も解体し、後継国家は自民族が大部分を占める共和国となった。清は辛亥革命により滅亡し、中華民国が成立した。中華民国は五族共和を掲げて漢民族以外の民族も含んだ国民統合を図ったが、チベットやモンゴルは独立の動きを見せた。ロシア帝国は一次大戦末期のロシア革命で滅亡し、社会主義政権が成立し、やがて連邦制を採用したソ連が成立した。この二国は皇帝の退位後も多民族国家としての帝国の維持を図った。

(2)ロシア革命に際してレーニンが「平和に関する布告」を発表して各民族が国家の決定権を有する民族自決を提唱し、アメリカのウィルソンもこれを受けて、民族自決を採用した14か条の原則を発表した。大戦後の国際秩序再建において、民族自決はヨーロッパで適用されてチェコスロヴァキアなどがオーストリア＝ハンガリー帝国から独立したが、英仏の意向によりソヴィエト政権に対する防壁の意味合いを持った。オスマン帝国の領土であった西アジアでは適用されず、英仏の委任統治領となって恣意的な境界線が引かれた。

第2問

(1)

(a)大衆の救済や菩薩信仰を特徴とする大乘仏教が島嶼部に広がり、ジャワ島には巨大な仏塔のボロブドゥールが建設された。

(b)シュリーヴィジャヤ

(c)唐僧の玄奘は西域を通る陸路で中国とインドを往復し、仏典漢訳を進め、『大唐西域記』を口述筆記させて西域の情報を伝えた。

(2)

(a)ムッソリーニ政権は、当初はナチス＝ドイツを警戒して英仏との提携を図っていた。しかし、エチオピア侵略を契機に孤立したためドイツに接近して枢軸国を形成し、国際連盟を脱退した。

(b)オクタウィアヌスが地中海を平定し、トラヤヌスが最大領域を達成した古代ローマは多民族を支配した帝国であり、イタリアによる異民族の支配の正当性やその歴史的栄光を強調しようとした。

(3)

(a)カストロが親米のバティスタ政権を倒すキューバ革命が起きた。キューバは対米関係が悪化したため社会主義化を宣言し、ソ連に接近した。ソ連がキューバでミサイル基地の建設を進めると、アメリカは海上封鎖を行って対抗し、米ソ間で核戦争の危機が生じた。

(b)ポルトガル

第3問

(1) ウ

(2) 北魏

(3) 詞

(4) アケメネス朝

(5) メッカ

(6) ヨハネ騎士団、テンプル騎士団、ドイツ騎士団から1つ

(7) ラビン、アラファト

(8) マンチェスター

(9) 第1回万国博覧会

(10) オーストラリア